



岡一だより

学区・保護者配付
平成28年5月17日
新潟市立岡方第一小学校
第3号

学びを実感できる子どもを目指して

～かかわり合いながら学ぶ授業を通して～

学力向上部 主任 平野 俊郎

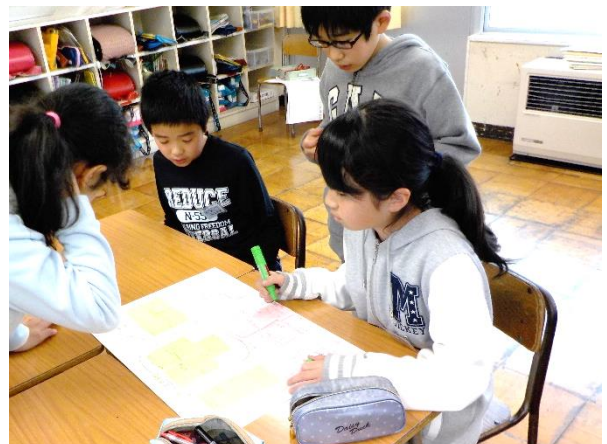
一昨年度から「学びを実感できる子ども」を目指して学力向上の取組を行っています。「学びを実感できる子ども」とはどんな姿でしょうか？それは、毎日の授業で「〇〇が分かった」「〇〇ができた」「ぼくもできた」「きっと次もできる」と子ども自身が何を学び、何が分かり、何ができるようになったのかを自覚し、自分に自信をもつ姿です。学びを実感し、自分に自信をもった子どもは、主体的、意欲的に学び、学んだことを他の教科や生活でも使っていくと考えています。

岡一小では、昨年度と同様に『「学習課題」と「まとめ」「振り返り」のある授業』、『ノート指導』には、継続して取り組んでいきます。今年度はそれに加え、「かかわり合いながら学ぶ授業」を行っていきます。

「かかわり合いながら学ぶ授業」とは、その言葉の通り、授業の中で、「教師」・「友達」・ときには「地域の方々」「おうちの方々」と豊かにかかわり合いながら学習課題を解決していく授業のことです。今年度は、「友達とかかわる」ことに特に重点を置きます。

人とかわるためには、コミュニケーションを取る必要があります。単に教師の説明を聞いて終わりではなく、自分の考えたことを説明したり、友達の考えを聞いたり、学級で話し合ったりと、授業に「対話」が生まれます。友達と対話する中で、友達の考えに触れて、新たな気き生まれることもあるでしょう。自分の考えを友達に説明することで、自分の考えを整理できることもあるでしょう。「かかわり合うこと」が、自分の考えを広げたり、深めたりする「深い学び」につながるのです。

しかし、私たちは授業の中で「かかわり合う場」を設定するだけでは不十分だと考えています。なぜなら、子どもたちの思いが大切だからです。子どもたちが「友達の考えを聞いてみたい。」「友達と一緒に解決してみたい。」「自分の考えを友達に聞いてほしい。」そんな思いをもたなければ、かかわり合う場があってもうまくはいかないでしょう。子どもたちが思いをもって「主体的」にかかわり合う授業を目指していきます。



5月21日の運動会に向けて！ *「応援練習」*



今週土曜日に迫ってきた運動会。学校では、大型連休を終え、本格的な練習に取り組んでいます。その中の一つに、応援合戦があります。4月に応援団を結成し、高学年児童が中心となって応援歌や振り付けを考えました。そして、先日の児童朝会で、全校が揃って行う初めての応援練習を行いました。赤白共に、大きな声で力いっぱい応援する姿に、本番当日の応援合戦が楽しみになってきました。

その他、競技種目や開閉会式の練習なども行っています。子どもたちが精一杯力を出し切れるよう、当日はお天気に恵まれることを願っています。

5月21日の運動会、子どもたちに大きな声援をお願いします。

委員会本格始動！ *「児童会発会式」*



先月20日の今年度第1回児童朝会で、前期の児童会発会式が行われました。(左写真は運営委員会)

冒頭、大阿賀児童会の児童会歌を全員で歌い、気持ちを一つにした後、各委員会の目標や活動内容についての説明がありました。説明する各委員長からは、緊張しながらも、これから全校のみんなのために頑張ろうという意欲を感じさせる姿が見られました。

全校のみんなのために日々の活動、楽しい企画を進めてもらいたいと思っています。

地域の方からの応援を受けて！ *「田植え」*



5月9日(月)。澄み渡る青空の下、5、6年生による田植え作業が行われました。この日も、岡方地区自治会長会会長でいらっしゃる山崎敬雄様から手植えのための準備、そして植え方の説明をしてもらい、早速、田んぼの中へ。

初めて経験する5年生も、教えられたように上手に植えていました。6年生は2回目ということもあり、手慣れたもの。想像以上の短時間スピードで植え終わりました。

また、保護者の方からもお手伝いいただくとともに、さらに通りがかった方からも励ましの声をいただきました。本当に地域の方からの応援を受けて学ぶ岡一の子どもたちです。ありがとうございました。